

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その1)

<参考資料>
 2020年3月19日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度】

トリチウム濃度 (Bq/L)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井 運転状況
2015. 11. 12 (木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16 (月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2020. 2. 6 (木)	18	/	15	/	20	/	※2	/	220	1200	950	/	汲み上げ中
2020. 2. 10 (月)	/	26	/	22	/	29	/	76	/	1300	/	140	汲み上げ中
2020. 2. 13 (木)	21	/	18	/	26	/	※2	/	350	1100	640	/	汲み上げ中
2020. 2. 17 (月)	/	23	/	25	/	28	/	※2	/	640	/	140	汲み上げ中
2020. 2. 20 (木)	16	/	16	/	22	/	20	/	※2	※2	880	/	停止中
2020. 2. 24 (月)	/	22	/	18	/	24	/	※2	/	600	/	140	汲み上げ中
2020. 2. 27 (木)	21	/	18	/	23	/	20	/	※2	590	960	/	汲み上げ中
2020. 3. 2 (月)	/	※2	/	23	/	32	/	※2	/	660	/	160	汲み上げ中
2020. 3. 5 (木)	18	/	17	/	20	/	23	/	140	570	990	/	汲み上げ中
2020. 3. 9 (月)	/	※2	/	17	/	25	/	※2	/	540	/	140	汲み上げ中
①2020. 3. 12 (木) ※1	14	22 ※3	18	17	22	25	20	※2	210	540	980	140	汲み上げ中
②トリチウム上昇傾向評価用	14	22 ※3	18	17	22	25	20	※2	210	1340	980	140	

※1 No. 10以外については隔週でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い週は前週の濃度に基づいて評価している。

※2 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を集水タンクの濃度評価に用いていない。

※3 2月27日～3月10日は、清掃作業のため運転停止に伴いサンプリングできなかったため、至近の分析結果（2020. 2. 24）を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③ 汲み上げ比 ※4	0.33	0.13	0.11	0.14	0.00	0.02	0.04	0.00	0.09	0.12	0.01	0.02	1.00

※4 No. 1～12: 至近の汲み上げ実績をもとに算出。(3/18(水)～3/19(木))

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

一時貯留タンク内
トリチウム濃度

2020. 3. 5 ※6	6.2	2.3	1.9	2.9	0.0	0.7	0.9	0.0	12.6	70.4	17.3	3.1	118.3
2020. 3. 9 ※6	6.2	2.3	1.9	2.2	0.0	0.6	0.9	0.0	12.6	66.7	17.3	2.7	113.3
2020. 3. 12 (①×③)	4.6	2.8	1.9	2.3	0.0	0.6	0.8	0.0	18.4	63.4	9.9	3.1	107.9
トリチウム上昇傾向評価用(②×③) ※5	4.6	2.8	1.9	2.3	0.0	0.6	0.8	0.0	18.4	157.3	9.9	3.1	201.8

※5 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したものの。

※6 参考(前回、前々回評価結果)